

神奈川県立こども医療センターオレンジクラブ



ボランティアニュース

242号 2024年3月号

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦興

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>

「ピアサポーター」の活動

認定 NPO 法人 難病のこども支援全国ネットワーク
ピアサポーター 廣田みゆき

私たち「ピアサポーター」は、どうしたらピアサポートが必要な方に私たちの存在が届くのかばかりを考えてきました。そんなとき、ある病院ボランティア（オレンジクラブ）の方のひと言に、ハッとしたのです。「もっと早くピアさんのことを知っていたら……」

その方によると、ボランティア活動の中で患者さんやご家族と接点があり、「今日は顔色がさえないな」などと思うことがあるそうです。そのとき「ピアさんを知っていたら紹介できたのに」と。

そこで、ボランティア仲間の皆様に私たちの活動を知っていただきたいと、こちらの誌面をお借りしました。私たち「ピアサポーター」は、患者様のご家族の揺れる心に寄り添い、お悩みなどを聞くボランティアグループです。不安でいっぱいの方や理不尽さに怒る方、夫やきょうだい児などの悩みを抱える方など、ご家族の思いはさまざま。ですが、多くの相談者に共通するのは「健常な子どもを育てる人にはわかってもらえない」と孤立感を深めていることです。

ピアサポーターの「ピア」とは「仲間」のこと。私たちピアサポーターは全員、難病や障害のある子を育てた経験を持つ仲間です。ですから親の気持ちは痛いほどわかります。同じような経験も積んできたし、「話せる相手がない」と苦しんだこともあります。

だからこそ、私たちピアサポーターがお話を伺います。過去の私たちより少しだけ楽にひと息つけるように、安心して愚痴やもやもやを吐き出せる場所を作っています。とはいえ私たちはカウンセラーではありませんから、お悩みの答を導くことはできませんが、ピアとして一緒に悩み、悲しむ心に寄り添っています。また、私たちが所属する「認定 NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク」は、病院とはまったく別の組織です。ご家族のお悩みには病院や医師に関することが多いのですが、私たちに安心して話してください。病院に連絡するようなことはありません。ピアサポートは、本館1階の「患者図書室」にデスクを構え、受付を行っています。相談があれば、患者図書室横の個室でお話をうかがいます。現在の活動は火・水・木



曜日の午前10時から午後2時まで。予約は不要です。「患児の検査中に」「会計待ちの時間に」ふらりと立ち寄りの方が多いです。

開室時には、赤くて大きなクマのぬいぐるみ「ピアノちゃん」が患者図書室前にいます。「ピアノちゃんを目印に」患者図書にいらしてください。ピアサポーターがおまちしています。

*ピアサポートさんのお話に出てきた「患者図書」について、図書の説明も致します。

患者図書室はどなたでもご利用できます！



おこさんの病気のこと、障害のこと、治療や検査、薬のことなど、担当医からの説明をもっとよく理解したい時に参考になる書籍が用意されていますのでご利用下さい。患者会の会報や出版物も閲覧できます。また、おこさん自身が病気を理解できる本や児童書もあります。さらに、学習机が3台ありますので診察待ち時間を活用して学習にもご利用いただけます。

開室日時：月曜日～金曜日 10時～14時

場所；本館1Fの周産期棟へ向かう手前に患者図書室があります。

ぼぼんた通信 No69

きくちゃん

今日は、おひさまが出て気持ちの良い月曜日です。空気は冷たいですが……

ぼぼんたの希望者を募り、パネルシアターの制作に取り掛かった。

キクちゃんはパネルシアターの作品を沢山持っているのですが、その中からそれぞれ作りたい物を選んだ。

Pペーパーという、ネル地にくっつく特殊な紙に絵を映し取って絵の具で色付けする。1回目はPペーパーに色付けするだけで10:00～15:00が過ぎてしまった。何しろ部品が多いので描き切れず、宿題になった。次回までに色付けして切り取りまでできればいいが……

次は、それぞれの人形や動物が動くように、切り取った手、足、頭、を糸止めにする。そして次は動かす方だ。お話や唄を歌いながら、絵を動かし、おはなしを進めていく。パネルシアターの人気は子ども達が参加できる作品だ。子ども達はちょうちょを飛ばしたりお花を咲かせたりして嬉しそう。でも今は、まだコロナ禍の影響でそれができない。早く子ども達と遊びたいな。

ぼぼんたのメンバーは自分の作品で子ども達と遊びたいだろうな。



オレンジクラブ会員の活動紹介

高野さんとピアノで歌おう 毎週火曜日 10:45~11:15



高野さんは、15年以上前から毎週火曜日の午前中に、総合待合でお子さんやご家族からリクエストをもらいピアノを演奏しています。外来ボランティアの児玉さんは歌に合わせて手拍子をしています。

「アンパンマン」「アナと雪の女王」「春よ来い」・・・リクエストは、季節やその時はやっている歌など様々で、アンパンマンを何回も演奏する時もあるそうです。

「あなたのための演奏会」高野さんも一緒に楽しんでいきます。

作業チームの武澤さんの子どもたちへのカード作り



武澤さんは、病棟からのリクエストで、誕生日や退院のカードを作成しています。手術室からは、「しゅじゅつしゅつスタンプラリー」のカードです。

手術室の看護師が5種類のゾウやキリンやいろいろな動物がいるカードをデザインして、それが武澤さんに届きます。ご主人と一緒にご自宅での作業です。今回は5種類600枚のカードを作成し手術室に届けました。手術前検査を受けるお子さんたちに少しでもお手伝い出来ればと願っています。

園芸活動から 佐伯さんの芝の中の草取り



園芸の佐伯さんは、2006年から園芸と季節飾りの活動をされています。寒い冬も暑い夏も屋上や重心の庭で作業されています。写真は、重心施設ひだまりです。春に一面がきれいな緑色の芝生になるように、はこべ等いろいろな雑草を抜き取ります。

地味な作業をコツコツやっています。

春、庭に出た入所者の皆さんの笑顔がたくさん見られることでしょう。楽しみです。

重心作業の城間さん 今日が活動最後の日



城間さん（写真中央）は、重心施設ひだまりで平成23年から12年間週1回お子さんたちの洋服の整理を下さり、2月末で活動を終了。生活支援課長やスタッフと一緒に写真を撮りました。

城間さんは、柴橋商会で洗濯のお仕事をしていた時、「このお洋服はどんなに使われているのかな？」と思われ、ボランティアを始められたという事です。長い間活動ありがとうございました。

3月イベント

月	火	水	木	金
				1
		メリーゴーランド9日土曜日 10:00~15:30 総合待合		
4	5	6	7	8
フットサル5 西クリーン 15:00~15:30 (オンライン)	クラウン (外来・肢体つばさの木)	SOC HCU2 15:00 (オンライン)	SOC10:10(オンライン)肢体つばさの木 心魂プロジェクト 14:00~15:30 ディズニー YouTube 配信	外来ミーティング
11	12	13	14	15
ボランティア運営会議 14:00~15:30 講堂		ぽぽんたお話し会 14:00 (5南・4東) SOC 5西 15:00~ タッピングタッチ HCU 14:00~15:00 SHJ15:00	SOC 4西 15:00~	
18	19	20	21	22
ボランティア研修会 13:00~16:00	クラウン(外来・4南) ひろちゃんとフラダンス(ひだまり・総合待合)	SHJ 5西 15:00~	SOC 4東4南5南クリーン 15:00 オンライン エリックさんライブ	
25	26	27	28	29
		ぽぽんたお話し会 14:00 (4南・HCU2)		30日土曜日 5月人形季節飾り 9:00~

- ・毎月1回 フラワーアレンジメント (4か所で実施)
- ・毎週火曜日 10:45~11:15 高野さんとピアノで歌おう
- ・毎週月・水・金曜日 10:30~17:00 きょうだい預かり(4月からは、月・火・水・金の週4日)
- ・毎週火・金曜日 重心作業 ・第4木曜日 作業 ・第3水曜日 手芸
- ・月~金曜日 患者図書・外来 ・第2・第3水曜日 縫製活動
- ・第2・第4火曜日 (他火曜日適宜) 園芸活動
- ・毎週火~金曜日 10:30~14:00 ピアサポート

3月の会議等

3月8日(金) 外来ミーティング・患者図書ミーティング

3月11日(火) ボランティア運営会議 14時~15時30分 講堂

3月18日(月) ボランティア研修会 13時~16時 講堂 講演 新生児科部長 豊島 勝昭

3月30日(土) 5月人形季節飾り 9時~ ボランティアさん募集中

毎年3月は何かと落ち着かない時期です。ボランティアの皆さんの中にも、新たなお仕事につかれる方や新しい取り組みをされる方等で、オレンジクラブを退会される方がおられます。これまでたくさんのお子さんやご家族のためにボランティア活動してくださった皆様に新しい門出を祝い、感謝申し上げます。 ボランティアコーディネーター加藤